

令和初！ヒラメ種苗生産開始

1月14日、ヒラメ受精卵が実習場へやってきました。いよいよ生物系列の資源増殖実習の集大成、ヒラメ種苗生産、生徒による飼育日直が始まります。この日に向けて、これまで塩分、溶存酸素、そしてヒラメの餌となるシオミズボウムシやアルテミアについて学んできました。

卵は翌日に孵化し、授業はヒラメ観察、スケッチが中心となりました。約90日間のヒラメ生産スタートです！

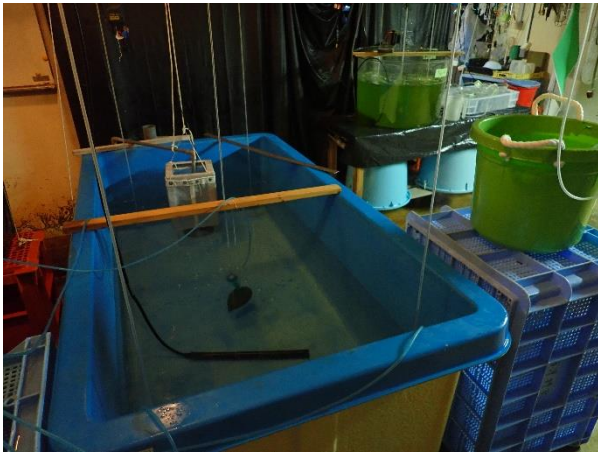


写真1.ヒラメ生産に使用する1t角形水槽



写真2.孵化したばかりのヒラメの赤ちゃん

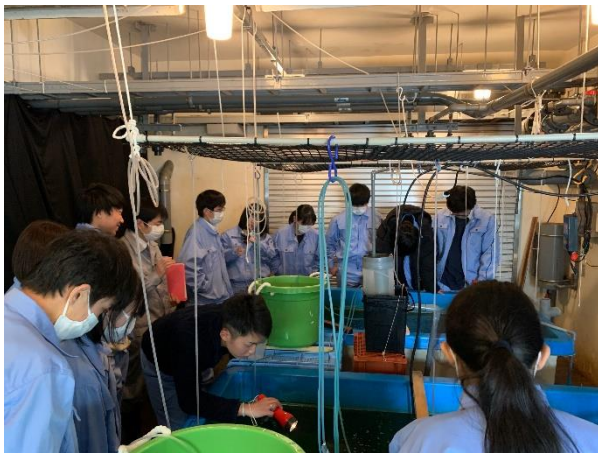


写真3.授業にてヒラメ状態、飼育状況を観察。
先生の説明を聞きながら飼育記録に
記入します。



写真4.顕微鏡でヒラメを
スケッチ。
先生もホワイトボードに書き、部分名称や
どの点を考察するかを説明します。